

令和7年度

富山高等専門学校
編入学学生募集要項



出願期間	検査日	合格発表	入学確約書提出期限
令和6年8月5日(月)～8月7日(水)	8月30日(金)	9月6日(金)	9月13日(金)

独立行政法人国立高等専門学校機構

富山高等専門学校

【教務課】

〒939-8630 富山県富山市本郷町1-3番地
電話 (076)493-5498 FAX (076)493-5488

<https://www.nc-toyama.ac.jp/>

目 次

令和7年度編入学学生募集要項

編入学学生選抜日程の概要	1
1 富山高等専門学校編入学学生受入方針（アドミッションポリシー）	2
2 募集学科、募集人員及び編入学年次	2
3 出願資格	3
4 出願手続	3
5 選抜の方法	5
6 受験上の注意事項	5
7 合格者の発表	6
8 入学確約書の提出	6
9 入学手続	6
10 入学学生選抜に関する合理的配慮の提供について	6
11 入学学生選抜に関する個人情報の利用について	7

入 学 案 内	8
---------	---

出 願 書 類 様 式	
-------------	--

編入学者選抜日程の概要

【出願期間】

令和6年8月5日(月)～8月7日(水)〔受付時間は、9時から 17 時まで〕

※郵送の場合についても、7日(水) 17 時まで必着

【提出先】

機械システム工学科、電気制御システム工学科、物質化学工学科 : 富山高等専門学校(本郷キャンパス) 教務課

電 子 情 報 工 学 科 、 国 際 ビ ジ ネ ス 学 科 : 富山高等専門学校(射水キャンパス) 教務課



【検査日】

令和6年8月 30 日(金)

【検査場】

機械システム工学科、電気制御システム工学科、物質化学工学科 : 富山高等専門学校(本郷キャンパス) 教務課

電 子 情 報 工 学 科 、 国 際 ビ ジ ネ ス 学 科 : 富山高等専門学校(射水キャンパス) 教務課



【合格発表】

令和6年9月6日(金) 9時

【発 表】

ホームページ



【入学確約書提出】

令和6年9月 13 日(金) 17 時まで必着

【提出先】

機械システム工学科、電気制御システム工学科、物質化学工学科 : 富山高等専門学校(本郷キャンパス) 教務課

電 子 情 報 工 学 科 、 国 際 ビ ジ ネ ス 学 科 : 富山高等専門学校(射水キャンパス) 教務課



【入学手続】

令和7年3月中 (日程等は、別途、合格者に通知します。)



【入 学】 令和7年4月

令和7年度編入学学生募集要項

1 富山高等専門学校編入学受入方針（アドミッションポリシー）

富山高等専門学校は、次の3つを教育理念としています。

(1) 専門知識・技術を有し、将来、研究開発やビジネスをリードする能力を有した人材の育成（創意・創造）

(2) 自ら考え、主張し、行動する主体性を有した人材の育成（自主・自律）

(3) 豊かな教養と倫理観を有し、他者や地球との共生の精神を有した人材の育成（共存・共生）

本校ではこの理念に基づいて、①中学までに基礎的な知識・技能を修得し、②自分の考えや判断を他者に伝える表現力を持ち、③主体的に他者と協働できる人を求めています。

特に各学科では次のような人を求めています。

○求める学生像

〔機械システム工学科〕

- 1 自動車・航空機、ロボット、スポーツや医療分野などで人々に役立つ機械に興味がある人
- 2 機械を設計する、つくる、動かす、制御する知識と技術を身につけたい人
- 3 機械の設計・開発で、人々の生活を豊かにし、社会に貢献したい人

〔電気制御システム工学科〕

- 1 電子工作やコンピュータなどのものづくりやプログラミングに興味がある人
- 2 ロボットや人工知能技術のように電気、電子、情報技術を融合した知識を身につけたい人
- 3 創意工夫により新しい技術を作り出し、社会に貢献したい人

〔物質化学工学科〕

- 1 身のまわりや自然界にある化学・生命の現象にワクワクする人
- 2 実験が好きで、身につけた技術を化学や環境の分野で役立てたい人
- 3 最先端の化学を活用して、広く産業の発展に貢献できる技術者を目指す人

〔電子情報工学科〕

- 1 ものづくりが好きでコンピュータに興味がある人
- 2 情報、電子、通信の基礎技術からAI・IoTへの応用技術を身につけたい人
- 3 自ら考えて行動できるエンジニアになって社会に貢献したい人

〔国際ビジネス学科〕

- 1 外国語や異文化に興味がある人
- 2 ビジネス分野の知識を身につけたい人
- 3 国際的な視野をもって社会で活躍したい人

○選抜の基本方針（全学科共通）

学力検査、調査書及び面接の結果を総合して選抜します。

2 募集学科、募集人員及び編入学年次

学 科	募 集 人 員	編入学年次
機 械 シ ス テ ム 工 学 科	若 干 名	第 4 学 年
電 気 制 御 シ ス テ ム 工 学 科		
物 質 化 学 工 学 科		
電 子 情 報 工 学 科		
国 際 ビ ジ ネ ス 学 科		

3 出願資格

本校編入学に出願できる者は、次の各号の一に該当する者とする。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和7年3月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第150条1～5号の運用により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和7年3月31日までにこれに該当する見込みの者
- (4) 機械システム工学科、電気制御システム工学科、物質化学工学科に出願できる者は、上記(1)から(3)に加え、次に該当する者とする。
実用英語技能検定準2級、2級、準1級、1級のいずれかに合格した者
- (5) 電子情報工学科に出願できる者は、上記(1)から(3)に加え、次に該当する者とする。
実用英語技能検定2級、準1級、1級のいずれかに合格した者
- (6) 国際ビジネス学科に出願できる者は上記(1)から(3)に加え、次の①と②の両方に該当する者とする。
① 実用英語技能検定2級、準1級、1級のいずれかに合格した者
② 中国語検定試験3級、2級、準1級、1級のいずれかに合格した者またはロシア語能力検定試験3級、2級、1級のいずれかに合格した者

4 出願手続

(1) 出願期間及び提出先

① 出願期間及び時間

令和6年8月5日(月)～7日(水)9時～17時

※ 郵送の場合についても、8月7日(水)17時までに必着とします。

② 提出先

○機械システム工学科、電気制御システム工学科及び物質化学工学科への出願

【本郷キャンパス】

〒939-8630 富山県富山市本郷町13番地 [教務課]

TEL (076)493-5498 FAX (076)493-5488

○電子情報工学科、国際ビジネス学科への出願

【射水キャンパス】

〒933-0293 射水市海老江練合1の2 [教務課]

TEL (0766)86-5132 FAX (0766)86-5130

(2) 出願書類等

1	入 学 願 書 票 受 験 票	本校所定の様式に、必要事項を記入してください。
2	写 真 票	出願前3か月以内に撮影した上半身、無帽、正面向、単身(縦4cm×横3cm)の写真(裏面に出身学校名及び氏名を必ず記載してください。)を貼り付けてください。
3	調 査 書	出身高等学校所定の用紙により、出身学校長が作成し、厳封してください。
4	卒業証明書又は 卒業見込証明書	出身高等学校所定の用紙により、出身学校長が作成してください。

5	入 学 検 定 料	16,500 円 本校所定の「入学検定料振込依頼書」により、入学志願者本人の氏名で金融機関へ振り込みの後、「入学検定料振込金証明書」の貼付欄に「振込金証明書（検定料）」を貼り付けて提出してください。 郵便局（ゆうちょ銀行）からも振込みが可能ですが、他の金融機関からの振込みとは条件・方法が異なります。詳しくは 11 ページをご覧ください。
6	返信用封筒（2 通） 〔受験票送付用〕 〔諸連絡用〕	長型 3 号の封筒に、入学志願者の郵便番号、住所及び氏名を記入し、内 1 通に 444 円分の切手を貼り付けてください。（残り 1 通は、諸連絡照会の際に使用するので、切手は不要です。）
7	合 格 証 明 書	（Ⅰ）機械システム工学科、電気制御システム工学科、物質化学工学科を志望する者のみ該当 実用英語技能検定準 2 級、2 級、準 1 級、1 級のいずれかの合格証明書 （Ⅱ）電子情報工学科を志望する者のみ該当 実用英語技能検定 2 級、準 1 級、1 級のいずれかの合格証明書 （Ⅲ）国際ビジネス学科を志望する者のみ該当 次の①と②の両方を提出してください。 ① 実用英語技能検定 2 級、準 1 級、1 級のいずれかの合格証明書 ② 中国語検定試験 3 級、2 級、準 1 級、1 級のいずれかの合格証明書 またはロシア語能力検定試験 3 級、2 級、1 級のいずれかの合格証明書
8	該 当 者 の み	入学出願承諾書 高等学校を卒業し、大学その他に在学中の者又は就職している者は、その学校長又は所属長の「入学出願承諾書」（任意様式）を提出してください。
	住 民 票 の 写 し	現に日本国に在住している外国人は、市区町村長の交付する「住民票の写し」（在留資格が明記されているもの）を提出してください。

(3) 出願に関する注意事項

- ① 出願は、上記の出願書類等を一括して提出してください。
 なお、出願書類等を郵送する場合には必ず書留郵便とし、封筒の表に「編入学願書」と朱書きしてください。
- ② 出願書類等の記入は、黒又は青色インクを使用してください。（ボールペン可）
- ③ 出願書類等に不備のあるものは受理しません。
- ④ 出願書類等受理後の記載事項の変更は、原則認めません。
- ⑤ 出願書類等の記載事項と相違した事実が判明した場合は、入学後であっても入学を取り消す場合があります。
- ⑥ 受理した入学検定料は、次の場合を除き返還しません。
 ア．入学検定料を払い込んだが、出願しなかった（出願書類を提出しなかった又は受理されなかった）場合
 イ．入学検定料を誤って二重に払い込んだ場合
 〈返還請求の方法〉
 下記連絡先へ連絡し、手続方法について確認してください。

連絡先 富山高等専門学校（本郷キャンパス）管理課財務担当 TEL (076) 493-5493

※返還には請求書受理後 2～3 ヶ月程度かかります。

5 選抜の方法

(1) 検査日時、内容及び検査場

- ① 検査日 : 令和6年8月30日(金)
- ② 日程及び検査場

○機械システム工学科、電気制御システム工学科、物質化学工学科

検査内容	時 間	検 査 場
数 学	9:00 ~ 10:30	富山高等専門学校 (本郷キャンパス) 富山市本郷町13番地
専門基礎	10:50 ~ 11:40	
面 接	12:00 ~	

○電子情報工学科

検査内容	時 間	検 査 場
数 学	9:00 ~ 10:30	富山高等専門学校 (射水キャンパス) 射水市海老江練合1の2
専門基礎	10:50 ~ 11:40	
面 接	12:00 ~	

○国際ビジネス学科

検査内容	時 間	検 査 場
小論文※	9:00 ~ 9:50	富山高等専門学校 (射水キャンパス) 射水市海老江練合1の2
面 接	10:10 ~	

※出題した文章についての読解や考察の結果を記述する内容

(2) 学力検査科目の出題範囲等

○機械システム工学科、電気制御システム工学科、物質化学工学科、電子情報工学科

学力検査は、数学及び専門基礎の2科目について筆記試験を行い、数学100点満点、専門基礎100点満点、合計200点満点とします。

志 望 学 科	科 目	出 題 範 囲	備 考
機 械 シ ス テ ム 工 学 科	数 学	数学Ⅰ、数学Ⅱ	
	専 門 基 礎	物理基礎	
電 気 制 御 シ ス テ ム 工 学 科	数 学	数学Ⅰ、数学Ⅱ	
	専 門 基 礎	物理基礎	
物 質 化 学 工 学 科	数 学	数学Ⅰ、数学Ⅱ	
	専 門 基 礎	化学基礎	
電 子 情 報 工 学 科	数 学	数学Ⅰ、数学Ⅱ	
	専 門 基 礎	物理基礎	

6 受験上の注意事項

- ① 検査当日は、8時40分までに志望学科が設置されているキャンパスの指定された場所に集合してください。(受験票裏面に記載しています。)
- ② 検査開始後、各科目とも20分を超えて遅刻した者は、受験を認めません。
また、検査開始から終了までは、中途退室を認めません。
- ③ 受験者は、受験票、筆記用具、昼食を持参してください。
- ④ 受験票裏面の「受験者心得」をよく読んでおいてください。

7 合格者の発表

選考の結果は、**令和6年9月6日（金）**午前9時に本校ホームページ上で発表します。（URL <https://www.nc-toyama.ac.jp/>）

また、合格者には、別途文書で通知します。（不合格者には通知しません。）

なお、電話等による可否の照会には一切応じません。

8 入学確約書の提出

合格通知を受けた者は、「入学確約書」を**令和6年9月13日（金）**17時（必着）までに、下記へ提出してください。

なお、期限までに「入学確約書」を提出しない者は、入学の意志がないものとして取り扱います。

富山高等専門学校（本郷キャンパス） 教務課
〒939-8630 富山市本郷町13番地
TEL（076）493-5498

9 入学手続

「入学確約書」の提出者に対し、令和7年3月に別途通知します。

10 入学者選抜に関する合理的配慮の提供について

富山高等専門学校では、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」「文部科学省所管事業分野における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応指針」及び「独立行政法人国立高等専門学校機構における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応要領」に則り、障害等による支援ニーズのある学生に対して、受験上または修学上の合理的配慮の提供を行っています。

入学者選抜において障害等を理由とした合理的配慮の提供を希望する者は、早めに下記相談窓口までご相談ください。なお、合理的配慮の提供には準備に時間がかかることもあるため、入学願書提出期限の一か月前にあたる令和6年7月8日を過ぎてからの相談及び申請では準備期間が短くなり、希望する合理的配慮を受けられず、安心して試験を受けられなくなる可能性があることに注意してください。

必要に応じて、入学志願者、入学志願者の保護者及び在籍する学校関係者に対して、相談された内容について質問する場合がありますが、合理的配慮に関する申請及び問い合わせ内容は入学者選抜の可否判定には一切影響ありません。

入試の公平性を担保するため、合理的配慮提供の根拠となる資料の提出を求める場合があります。必要となる根拠資料に関しては、文部科学省「障害のある学生の修学支援に関する検討会報告（第二次まとめ）」によって示されている、1)障害者手帳の種別・等級・区分認定、2)適切な医学的診断基準に基づいた診断書、3)標準化された心理検査等の結果、4)専門家の所見、5)高等専門学校等入学前の支援状況に関する資料、6)本人が自らの障害の状況を客観的に把握・分析した説明資料等が該当します。

※根拠資料に関しては、提出の要不要に関しても入試担当窓口までご相談ください。ご提出いただく根拠資料としての要件を満たしているかどうか、担当係において確認いたします。満たしていない場合は、その理由を明示したうえで再提出を求めることがあります。

（お願い）

入学後に修学上の合理的配慮が必要な場合には、合理的配慮提供のための準備を十分に行うために、出願前の可能な限り早い段階で「事前相談」を受けられることをお勧めします。入試後、または入学後に合理的配慮に関して初めて申請なさると、修学に必要な支援を十分に受けられなくなる

可能性があります。なお、事前相談を受けられても、入学者選抜の可否判定には一切影響ありません。

〈相談窓口〉

〒939-8630 富山市本郷町 13 番地 富山高等専門学校教務課

TEL (076) 493-5498 FAX (076) 493-5488

メール nyushi@nc-toyama.ac.jp

1.1 入学者選抜に関する個人情報の利用について

入学志願者から提出された出願書類等に記載されている個人情報及び選抜に用いた検査成績・評価等、入学者選抜検査を通じて取得した個人情報については、次の目的以外には利用しません。

- (1) 入学者の選抜
- (2) 入学後の教育・指導
- (3) 入学料免除申請の審査
- (4) 授業料免除申請の審査
- (5) 奨学金申請の審査
- (6) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究
- (7) 本校後援会、生活協同組合及び同窓会の事務
- (8) その他、個人が特定できない形で行う統計処理

入 学 案 内

1 創 立

富山工業高等専門学校と富山商船高等専門学校が、平成 21 年 10 月に高度化再編し、新しく「富山高等専門学校」として発足しました。

現在は、旧富山工業高等専門学校を「本郷キャンパス」、旧富山商船高等専門学校を「射水キャンパス」と呼称しています。

高度化再編前のそれぞれの学校の沿革については次のとおりです。

本郷キャンパス（旧富山工業高等専門学校）

昭和 39 年 4 月に、富山工業高等専門学校が北陸で最初に設立後、平成 21 年の高度化再編に至りました。

射水キャンパス（旧富山商船高等専門学校）

明治 39 年新湊町立新湊甲種商船学校として設立され、明治 42 年富山県立商船学校、昭和 14 年に国立に移管され富山商船学校となり、昭和 26 年富山商船高等学校、昭和 42 年 6 月に富山商船高等専門学校を経て平成 21 年の高度化再編に至りました。

2 教育目標

(1)「専門知識・技術を有し、将来、研究開発やビジネスをリードする能力を有した人材の育成」

高等専門学校の目的は「実践的・専門的な知識・技術を有する創造的な人材の育成」です。この目的に沿って、学生の一人ひとりの希望と社会のニーズに適合した人材、特に地域産業界において研究開発やビジネスをリードできる人材の育成に努めます。

(2)「自ら考え、主張し、行動する主体性を有した人材の育成」

社会で専門知識・技術を活かすには、自分の考えを人に伝え、周囲の協力を得ながら行動することが重要です。そのためまず自分の頭で考えることのできる創意工夫の態度を持った人材、さらに主体性を持って行動することのできる人材の育成に努めます。

(3)「豊かな教養と倫理観を有し、他者や地球との共生の精神を有した人材の育成」

研究開発やビジネスをリードするには、技術やビジネスが社会や自然に及ぼす影響や効果を理解し、技術者やビジネスパーソンが社会に負っている責任について認識することが重要です。そのため、技術者倫理を尊重し、また自然や地球との共生の精神を持った人材の育成に努めます。

3 各学科の特色

【機 械 シ ス テ ム 工 学 科】 本物を追い求め、それを具現化する君たちへ 夢の実現は、いつだって「機械」からはじまる

機械工学は、人々の生活を豊かにする学問で、自動車やロケットなど輸送機器はもちろんのこと、スマートフォンや医薬品の製造など、様々な分野でモノづくりを支えています。モノづくりの基盤となる CAD・CAE（コンピューター支援設計・解析）だけでなく、これからの社会で不可欠となる制御、プログラミングに関する知識も講義と実験・実習を通してバランスよく学びます。本学科では幅広い分野で活躍できる創造的な機械エンジニアを育成します。

【電気制御システム工学科】 ロボット、情報システムからエネルギーまで 一未来を支え創造するエンジニアに

電気、電子や情報通信分野を基礎から先端技術までバランスよく学び、実験・実習を通して、それぞれの分野にまたがる応用力を身につけた実践的技術者を育成します。

卒業後は、電気技術者・情報技術者、または、それらを融合したロボットや人工知能などを開発する技術者など社会を支え、人の暮らしを豊かにするスペシャリストとしての活躍が期待されます。

【物 質 化 学 工 学 科】 化学のおもしろさと出会いながら、実験を通して確かな技術と知識を

物質の組成・構造・変化について理解し、化学的・生物化学的に物質を製造する技術者を養成す

ることを目的としています。

主に講義と実験の2本立てで授業を行うことで、確かな知識と基礎的技術が学べます。

さらにナノマテリアル・生命科学・環境技術等の最先端の知識と技術を習得することにより、化学・医薬品工業分野で活躍できる技術者としての未来が開けます。

【電子情報工学科】電子システムからAI開発まで！C言語、Java、Pythonはじめ最先端のコンピュータ技術を学び、動かし、世界と繋ぐハードウェア、ソフトウェア、ネットワーク・システムについて学び、創造的技術開発に応用できる技術者を育成します。授業では、画像処理、AI 開発や電子回路製作およびIoTやネットワーク機器のプログラミングなどを実践的に学びます。将来は、情報処理技術者、ネットワーク技術者として様々な分野で活躍できます。

【国際ビジネス学科】富山から環日本海へ、そして世界へ 外国語とビジネスの知識を駆使するグローバルな人材を育てる国際的なコミュニケーションの基礎となる英語や環日本海諸国語という、2つの”使える外国語能力”と異文化への寛容性を身につけ、ビジネスに関する専門的な知識を学びます。

さまざまな情報を統合して活用する手法やプレゼンテーション技術などを養い、環日本海交流の拠点をめざす富山県を中心として、国際的に活躍し、地域社会や地域産業に貢献できるビジネスパーソンを育成します。

4 入学時に必要な諸経費

- (1) 入 学 料 84,600 円
- (2) 授 業 料 半期 117,300 円 (年額 234,600 円)

※ 在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

5 奨学制度

(1) 高等教育の修学支援新制度

経済的に困難な学生を支援する新しい国の制度です。①授業料等の減免(入学金と授業料の免除または減額)、②給付型奨学金(返還が不要な奨学金)の2つの支援により、意欲のある学生の「学び」を支える制度です。

(2) 奨学金

日本学生支援機構の規定に基づき、学資の支弁が困難と認められ、かつ、学業成績・人物ともに優れ、健康である者に対し、本人の申請に基づき選考のうえ、日本学生支援機構から奨学金が貸与されます。また、民間の奨学金制度もあります。

6 就職の状況

産業界からの高い評価に裏付けられ、就職率はほぼ100%でさまざまな分野の県内外の企業で先輩が活躍しています。

7 専攻科への進学

高等専門学校における5年間の教育の上に、更に2年制の専攻科に進むことができます。少人数での実験・実習・演習を通して理解を深め、より高度な知識・技術を身につけます。企業や大学との共同研究や地域社会との交流体験を通し、広い視野でこれからの時代に柔軟に対応できる人材を育成します。

専攻科において、所定の単位を修得し、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の審査を経た学生には学士の学位が授与されます。

8 大学への編入学

本校を卒業し、更に勉学を志す者のために、国公立4年制大学の第3年次（一部2年次）へ編入学する道が開かれています。

なお、この制度は大学入学共通テストを受ける必要がなく、複数の大学受験が可能です。

入学検定料を郵便局（ゆうちょ銀行）から振り込みする場合

募集要項4ページに記載のとおり、入学検定料を郵便局からも、振り込むことが可能です。
ただし、下記の条件を満たし、所定の手続きが必要となります。

記

- 1) 郵便局から本校指定の銀行口座に振り込む場合は、お持ちの郵便局の口座からのみ可能です。
窓口で現金による手続きはできません。手続きの際は「通帳とお届け印」または「キャッシュカード」が必要です。
- 2) 郵便局から振り込む場合は、募集要項に添付の振込依頼書が使用できません。
郵便局の窓口で、専用の「振込依頼書（ゆうちょ銀行以外の銀行あて）」（【図1】参照）を受け取り、ご記入のうえ手続きしてください。
- 3) 手続き後は、振込依頼書のお客様控えを窓口で受領してください。
- 4) 出願の際は、振込依頼書のお客様控えを提出してください。（振込依頼書のお客様控えが必要な場合は、コピーを保管してください。）

※【図1】振込依頼書（ゆうちょ銀行以外の銀行あて）

8000034 振込依頼書 (兼振替払出請求書) [電信扱い] 「ゆうちょ銀行」以外の銀行宛

※太枠からはみ出さないようにボールペンではっきりとご記入ください。 ※印欄は、該当の項目にシ印をつけてください。
▲ 組合口座の場合は通帳に記載のある方のご記入ください。

ご依頼日 年 月 日 ※料金は、振込金とは別に、払出口座の預り金からいただきます。
※お受取人負担のお取扱いはできません。

金融機関名 北陸 支店名 堀川 支店

お受取人 振込種目 普通 (組合) 2 当座 4 貯蓄 9 その他 口座番号 5043730 金額 ¥16500

フリガナ ドクリツキョウセイホウジンコリツコウトウセンモンガクウキョウ

おなまえ 独立行政法人国立高等専門学校機構

おとこ 郵便番号 ()

フリガナ

おなまえ

ご依頼人 中 ご連絡先 電話番号 通知 番号

払出口座番号

払出口座 名義人 (代理人) おとこ 郵便番号 () お届け印

おなまえ

日 取振年月日 取振時間 取振場所 振込先 受取場所 代理店番号

請求種別

お受取人 おなまえ

払出口座番号 名義人 住所

振込 額 合計 額 円 振込料 円 (別表別等を含む)

円 振出明細番号

ご依頼人 郵便局 振込 額 合計 額 円 振込料 円 (別表別等を含む)

円 振出明細番号

ゆうちょ銀行

ここへは必ず志願者本人の住所及び氏名を記入してください。

名前の前に次の整理番号を記入してください。
HENR 7

出 願 書 類

1. 入学願書
2. 受験票、写真票、入学検定料振込金証明書
3. 入学検定料振込依頼書
4. 返信用封筒 2 通
 - 受験票送付用 1 通（444 円分切手貼付）
 - 諸連絡用 1 通（切手不要）